

看護学専攻カリキュラムマップ 令和2年度入学者用

1年次

2年次

3年次

4年次

Ⅲ. I、IIを発展・統合する

Ⅱ. 対象や場に応じた看護学を学ぶ

I. 看護学の基礎を学ぶ

看護早期体験実習
看護学原論
健康生活援助論
看護学方法論演習 I
生活援助技術 I

生活を理解する実習
地域看護学総論
地域看護学方法論 I・II
保健医療行政論
在宅看護学総論
看護専門外国語

成人・老年看護学総論
成人看護学方法論 I・II
老年看護学方法論
精神看護学総論
母子看護学総論
母性看護学方法論
小児看護学方法論

基礎看護学実習
看護理論
生活援助技術 II
看護方法論演習 II

在宅看護学方法論
在宅看護学実習
地域看護学方法論 III
地域看護学方法論演習 I
看護管理学
国際看護学
災害看護学
卒業研究 I

成人看護学方法論演習 I・II
老年看護学方法論演習
精神看護学方法論
母性看護学方法論演習
小児看護学方法論演習
成人看護学実習 I・II
老年看護学実習
精神看護学実習
母性看護学実習
小児看護学実習

看護学総合実習
看護教育論
クリティカルケア論
家族看護論
臨床小児発達論
リエゾン精神看護論
看護管理システム論
卒業研究 II
卒業研究 III

*助産師コース

母性保健論

助産学総論

周産母子論、助産管理論
助産診断・技術演習 I～VI
助産・助産管理実習

*保健師コース

地域看護学方法論演習 II

地域看護学方法論演習 III
地域看護学実習

特別講義・特別実習(必要に応じて開講)

看護師・保健師・助産師の国家試験に合格できる知識と技術を備え、人間の尊厳を学ぶ。

保健医療の担い手として、将来に向け自らを向上させていく意欲と自己開発力を身につける。

国際・地域ボランティア研修、国際保健医療研修(ともに1～4年次いずれの時期でも可)

国際病原生物学演習 国際医療協力論

チーム医療を担う自覚を有し、関係する人々との相互理解と円滑な協働関係が築ける。

チームワーク原論

(公衆衛生学) (健康教育論)
(社会福祉論) (コミュニケーション論)

チームワークトレーニング
(老年学) (医療生命倫理)

全人的医療論
生涯人間発達学
人体構造・機能学
物理学 化学
生物学 I 生物学 II

公衆衛生学 健康教育論
社会福祉論 コミュニケーション論
基礎医学 I～III 臨床医学 I～V
人体構造・機能学実習 臨床心理学
生化学 栄養学 統合保健医療論
医療統計学

医療生命倫理 人間工学概論
老年学
リハビリテーション概論
地域保健医療推進論
疫学

救急医学
医療工学

保健医療の諸課題に対し、多面的視点からの柔軟な思考、的確な判断と対応ができる。

教養基盤科目

学びのリテラシー(1)
学びのリテラシー(2)

英語
スポーツ・健康

データ・サイエンス

教養育成科目

人文科学科目群
社会科学科目群

自然科学科目群
健康科学科目群

外国語教養科目群
総合科目群

※ 教養教育科目の開講年次は規定されます

専門科目

専門基礎・支持的科目

教養教育

保健医療の基礎・あり方を学ぶ

いろいろな見方・考え方を学ぶ